

第 67 回札幌市民スポーツ大会アイスホッケー競技
アイスホッケー競技会開催要項

- 1 主 催 札幌市・一般財団法人札幌市スポーツ協会
- 2 協 力 札幌市スポーツ推進委員会
- 3 後 援 朝日新聞北海道支社 ・ スポーツニッポン新聞社北海道支局
日本経済新聞社札幌支社 ・ 報知新聞社北海道支局 ・ 北海道新聞社
毎日新聞北海道支社 読売新聞北海道支社
HBC北海道放送 ・ HTB北海道テレビ ・ NHK札幌放送局
STV札幌テレビ放送 ・ TVhテレビ北海道 ・ UHB北海道文化放送
- 4 主 管 一般財団法人札幌アイスホッケー連盟
- 5 期 日 2026（令和8）年6月27日(土)～2026（令和8）年8月23日(日)
《期間中の土日祭日》※参加チーム数により短縮・延長等変更する場合あり。
- 6 会 場 札幌市月寒体育館・札幌市星置スケート場
- 7 参加資格 ①札幌市民、または札幌市内に勤務している人
②令和8年度（2026年）（一財）札幌アイスホッケー連盟に加盟したチーム及び選手及び役員
- 8 競技方法 ①試合は社会人・高校生・大学生を【A】～【F】、女子、中学生、小学生に分け行う。また小学生低学年・初心者を対象としたクロスアイスゲームを別途競技規則のもと行う。
②【A】～【F】はトーナメント。中学生及び小学生は1回戦総当たりリーグ戦を基本とする。
③女子は申し込みの状況により、試合方式を決定する。
④オールドタイマーは、050及び060の2カテゴリーを行う。
⑤全てのカテゴリーにおいて全チームが2試合以上出来るように考慮する。
⑥【A】プールは、第49回札幌選手権Aプールに出場したチーム及び第49回札幌選手権大会Bプール以下のチームで【A】プールでの出場を希望するチーム高校チームには参加を認める。【B】プール以下はこれまでの大会成績を考慮し振り分ける。
⑦第66回札幌市民スポーツ大会【A】優勝・準優勝チームはシードとする。
⑧【A】【B】プールは、ボディチェックありの通常ルール。
⑨【C】プール以下は女子ルール。（ボディチェック禁止）
⑩全てのカテゴリーにて参加チーム数の増減によりプール編成及び競技方法が変更になる場合がある。

9 競技規則

- ① I I H F 国際競技規則に基づく。一部ローカルルール適用(眼鏡使用時はフルフェイスマスク着用とする。) 高校生が【A】プールに出場した場合には、シニアルールを適用する。(U18ルールは適用しない)
- ② 競技時間は、【A】プール練習時間10分。各ピリオド正味20分、インターバル10分とする。
【B】プール以下及び女子・中学生・小学生は、練習時間5分。各ピリオド正味15分、インターバル3分とする。
- ③ 第3ピリオド終了した時点で同点の時
【A】プール・女子(トーナメント方式の場合)は、直ちに「3 on 3方式」による5分間のサドンビクトリー方式の延長ピリオドを行う。延長ピリオドで得点がなかった場合は、直ちに各チーム3名ずつのペナルティー・シュートアウト(PSS)が適用される。尚も同点の場合は、先行後攻を交代し各チーム1名ずつによるサドンビクトリー方式のペナルティー・シュートアウト(PSS)を行う。
【B】プール以下は、直ちに3名ずつのペナルティー・シュートアウト(PSS)が適用される。尚も同点の場合は、先行後攻を交代し各チーム1名ずつによるサドンビクトリー方式のペナルティー・シュートアウト(PSS)を行う。
小学生・中学生・リーグ戦の各プールは引分けとする。
- ④ 試合中に得点差が7点となった場合は、次のフェースオフからランニングタイムとする。
- ⑤ 試合開始前整列時に GK を含む6名の選手が氷上に集合しない場合、当該チームは不戦敗となり、没収試合で対戦成績は0:15となる。
- ⑥ 試合開始後にペナルティ又は怪我など何らかの理由でいずれかのチームが GK を含む必要な人数を氷上に揃える事が出来なくなった場合、その時点で当該チームは放棄となり、没収試合対戦成績0:15となる。
- ⑦ 怪我防止の観点から、試合開始及び試合再開時のフェースオフの際には、GK用の防具を装着した選手がゴールを守ると言うルールを適用する。
- ⑧ A プール全試合では、ゲームスーパーバイザー(GSV)及びレフェリースーパーバイザー(RSV)を配置する。
試合中にゲームミスコンダクトペナルティ以上の重大なペナルティをレフェリーが課していないと GSV または RSV が判断した場合には懲戒委員会に報告し審議の対象とする。
- ⑨ 小学生クロスアイスゲームは、別紙大会要項の通り。

10 リーグ戦での順位決定方法

- ① 順位決定は、勝ち点方式として勝ち2点、引分け1点、負け0点を与える。
- ② 順位決定優先事項は、勝ち点上位、得失点差上位、総得点上位、ペナルティー時間の少ない順とする。順位決定優先事項が同じな時は、同順位を与える。

11 表彰

- ① 【A】 プール 優勝チーム＝賞状・市長杯を授与・賞品
- ② 【A】 プール準優勝チーム＝賞状・賞品
- ③ 【A】 プール 3位＝賞状
- ④ 【女子】 優勝～賞状・札幌スポーツ協会長盾を授与・賞品
- ⑤ 【女子】 準優勝～賞状・賞品
- ⑥ 【女子】 3位～賞状
- ⑦ 【B】 以下の優勝チーム～賞状・賞品
- ⑧ 【B】 以下の準優勝チーム～賞状
- ⑨ 【オールドタイマー】 優勝チーム～賞状・賞品
- ⑩ 【オールドタイマー】 準優勝チーム～賞状
- ⑪ 中学生・小学生優勝チーム～賞状・優勝カップを授与
- ⑫ 小学生準優勝チーム～賞状・準優勝トロフィーを授与

12 参加料

¥32,500 円／チーム

(小学生 ¥22,500 円／チーム・小学生クロスアイス 無料)

※ 申し込み後は、参加料の返金は出来ません

13 申込方法

- ① 申込期限： 令和 8 (2026) 年 5 月 13 日(水) 正午まで
- ② 申込先： ☎064-0931 札幌市中央区中島公園 1 番 5 号
札幌市中島体育センター内 (一財)札幌アイスホッケー連盟
メールアドレス：s i h f s a p p o r o @c o f f e e . o c n . n e . j p
- ③ 振込み口座： 北洋銀行札幌東支店 普通預金 0167273
(一財)札幌アイスホッケー連盟 会長 小野 太

※ 参加申込書に必要事項を記入し、申込先へメールすること。(郵送・FAX不可)
同時に参加料も振り込むこと。口座名(チーム名)は正確に記入すること。

※ 申込書、並びに参加料の振込の両方が完了したチームを参加チームとみなし
締切り後は一切認めないものとする。

申し込みの際には、社会人Aプール及びBプールに出場することを希望するチームは申し込み書にその旨を記載すること。

14 組合せ抽選ならびに監督会議

組合せ抽選日令和 8（2026）年 5 月 20 日(水)19：00～ 於 札幌市中島体育センター 2F 講堂

※出場チームは、必ず出席すること

15 その他

- ① 出場するチームは、該当する試合開始 30 分前に必ずメンバー表を提出すること。
なお、メンバー表の様式は札ア連ホームページより (<http://sihf.jp>) ダウンロードする
- ② 出場チーム及び選手は参加申込み時点で本大会への参加に同意したものとみなす。
- ③ 今大会の一般の部【A】上位 3 チーム（大学・社会人チーム）には、今年度の道新杯全道大会の出場権を与える。
- ④ 各チームでスポーツ安全保険などの傷害保険に必ず加入すること。
- ⑤ 各試合のレフェリーは当連盟レフェリー委員会より派遣する。ラインパーソン（ラインズマン）は、1 名はレフェリー委員会。1 名はオフィシャルチームから派遣を受けて行うことを原則とし割り当てる。対象は社会人各カテゴリー、女子。
中学生・小学生は、レフェリー委員会より全て派遣する。
- ⑥ 試合におけるオフアイスオフィシャルについては、チームから PB アテンダント・ゴールジャッジとして 2 名ずつを任にあてることで割り当てる。
- ⑦ ⑤及び⑥に派遣義務違反があった場合は、本大会の懲戒委員会において審議し処分を決定する。
- ⑧ 大会プログラムは、連盟ホームページに掲載します。参加チーム及び参加選手の氏名も掲載されますが、参加申し込み頂いた時点で、そのチーム及び選手からは承諾を得られたものと致します。
- ⑨ 選手のレンタル制度について（社会人 B プール以下に適用）
この制度は、GK の不在による没収試合の防止と少人数での試合への参加を少しでも回避することを目的とした制度であり、チーム強化を目的とした制度ではない。

<制度利用条件>

- ① 自チームのプレーヤー 10 名以上＝レンタル可能最大人数 1 名。GK に限る。
- ② 自チームのプレーヤー 9 名の場合＝レンタル可能人数最大 2 名。
1 名はプレーヤー。1 名は GK。（2 名ともプレーヤーは不可）
- ③ 自チームのプレーヤー 8 名以下＝レンタル可能最大人数 2 名。
2 名ともプレーヤー または 1 名はプレーヤー・1 名は GK。

<レンタル出来る選手>

今大会にエントリーしている自チームと同じプール、または自チームプール以下の選手。尚、最も下のプールは同一プールのみ。

社会人プール各プール以外の選手レンタルは認めない。

<その他>

Aプールに関しては、道新杯への出場権を争う大会であることからレンタル制度は適応外とする。

この制度の不正利用が発覚した場合には、懲戒委員会へそのことを通告し処分の対象とする。

- ⑩ ユニホームは、レンタル選手含めて同じものを着用すること。何だかの理由で同じユニホームを揃えることが出来ない場合は、GKのみ異なるユニホームを着用することを認める。プレーヤーが、試合当日ユニホームを忘れた場合は、異なるユニホームを着用する場合は、同系色の練習着に背番号をつけ、相手チーム・レフェリーの承諾を条件に出場は可とする。尚、ユニホームの名前が異なる場合は、見えないように養生をすること。
- ⑪ 申込時に大会出場メンバー登録を行い、追加登録が認められていない選手の出場は認めない。申込時に、チームから提出されるメンバー登録が漏れた場合も同様に扱うので漏れがないように注意願います。
- ⑫ 個人情報及び肖像権に関して、以下の様に取り扱います。
 - 1)主催者及び当連盟は、個人情報の保護に関する法律及び関連法律等を順守し個人情報を扱います。

なお、本大会の参加申込書により取得した個人情報は、主催者及び当連盟による大会結果・記録等の発表、主催者及び当連盟の公式ホームページ・SNSへの掲載、その他アイスホッケーの競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。
 - 2)大会写真、競技結果・記録等は、主催者及び当連盟の公式ホームページ・SNSに掲載することがある。
 - 3)参加申込書の提出をもって、個人情報及び肖像権に関する上記1)2)の取り扱いについて、承諾を得たものとする。

※ 注意事項：選手・役員・応援などの負傷や盗難については、当連盟として一切の責任を負わないので、参加チームにおいて管理を徹底すること。

以上